

平成30年度 指定管理者評価シート

所 管 課	福祉部 地域福祉課
評価対象期間	平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日

平成30年度 指定管理者評価シート<1> 指定概要 (指定管理者によりご記入をお願いします。)

施設概要	名 称	川西市久代デイサービスセンター
	所 在 地	兵庫県川西市久代3丁目16番30号
	設置目的	在宅の虚弱老人等に対し、通所の方法により各種のサービスを提供し、その福祉の向上を図るため、在宅老人の援護施設を設置する。
利 用 料 金 制	非利用料金制 ・ <u>一部利用料金制</u> ・ 完全利用料金制	
指定管理者	名 称	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会
	所 在 地	兵庫県川西市火打1丁目12番16号
指定管理業務の内容	<p>※ 指定管理の業務内容を明確に記入してください。</p> <p>(1)老人福祉法第5条の2第3項に規定する老人デイサービス事業であって、通所の方法による入浴、排せつ、食事等の介護、機能訓練、介護方法の指導等に関すること。</p> <p>(2)デイサービスセンターの利用に関すること。</p> <p>(3)施設の利用料の徴収及び減免に関すること。</p> <p>(4)デイサービスセンターの施設及び付属設備の維持管理に関すること。</p> <p>(5)そのほか、市長が必要と認める業務に関すること。</p>	
指定期間	平成29年4月1日 ~ 平成34年3月31日	

A	優	良
B	良	好
C	課	題
D	要	改
	善	善

施設名	川西市久代デイサービスセンター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	A		A		1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】
(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成	A		A		(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成
①法令や利用のルール、事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限に有効活用するとともに、施設の設置目的に沿った成果が得られたか。	A	介護保険制度に基づき、在宅の要支援・要介護者に対し、ケアプランに基づいた個別通所介護計画を作成し、通所介護サービス・介護予防型通所サービス(総合サービス)を提供いたしました。事業計画上、平成30年度末廃止のため利用者のスムーズな他施設移行に個別に対応いたしました。	A	制度に則り、通所介護、介護予防型サービスを提供しています。また利用者個別に廃止に向けて、他施設への移行準備も進められています。	意見なし
②利用に係る登録方法や手続について、利用者に対し十分に周知を行い、適正な方法で行われたか。	A	契約時に重要事項説明書と契約書の読み合わせを行い、ご本人ご家族に利用にあたっての疑問点等がないように説明しました。30年度新規利用者は2人でした。年度末廃止の説明を丁寧に行いました。利用減少による空きを活用し、利用者の希望による利用曜日変更等に対応しました。	A	契約時の説明書にあたり、読み合わせを行うなど丁寧な対応をしています。また、廃止に向けての説明についても個別に対応されスムーズな移行に努めています。	意見なし
③施設の設置目的に応じた効果的な営業や広報活動を行い、その結果、効果があったか。	A	居宅介護支援事業所に対してデイ便りや曜日別の利用状況一覧表を配布しました。平成30年度末廃止の説明も問い合わせごとに丁寧に行いました。	A	廃止に向けて、受け入れ可能な事業所を紹介するなど、問い合わせにも丁寧に対応しています。	意見なし
<課題>		川西市内の民間デイサービスセンター増加に伴い利用者の減少傾向がありました。年度末廃止になる旨の説明を行い、利用者のスムーズな他施設移行を進める必要があります。		平成30年度で廃止のため、特になしと記載します。(以下同様です)	意見なし
<改善内容>		担当ケアマネージャーと相談し、利用者や家族の思いを聴き取り、他施設への移行を進めました。また、内部監査を実施し、法令遵守に努めました。		平成30年度で廃止のため、特になしと記載します。(以下同様です)	意見なし
(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	A		A		(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況
①施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。	A	重度利用者であっても対応するという公的施設としての役割について、居宅支援事業所から一定の評価をいただきました。設置目的に則り、ご利用者の気分転換やご家族の介護負担の軽減に努め、有効にご利用いただきました。	A	セーフティネットとしての役割を果たしつつ、介護負担の軽減など施設の目的に則った運営をしています。	意見なし
②施設の利用者や実施された事業への参加者数の増加、サービス利用者の利用回数の促進など創意工夫が図られたか。	A	年度末廃止が決まっていたので、少しでも長く利用したいとご希望に応える対応を行いました。利用者は個別にケアマネージャーと相談し徐々に移行して頂きました。年間総利用者数は3,068人となりました。(前年5,013人)	A	利用者の希望を確認しながら、柔軟な運営をしています。	意見なし
<課題>		平成30年度は、休止及び廃止により、継続中の利用者が他施設へスムーズに移行ができるよう、慎重に進める必要があります。		特になし。	意見なし
<改善内容>		ご本人および家族、ケアマネージャーにご理解いただき、その個人個人に適切な時期等を相談しました。		特になし。	意見なし
(1-3) 利用者の満足度	A		A		(1-3) 利用者の満足度
①利用者の満足度を把握するため、定期的にアンケート調査などを実施したか。	B	廃止のため、アンケートは実施しませんでした。施設移行に際し利用者個人の気持ちに寄り添い、個別対応に努めました。	B	事業最終年度のためアンケートは実施されていませんが、施設移行に関して混乱を来さぬよう利用者の意向確認に努めています。	意見なし
②利用者アンケート調査の結果から、施設利用者ニーズや満足度を把握し、事業の改善等が得られたか。	A	利用者の多くから最後まで楽しみたいと行事の要望があり、手品やサクセス演奏、ハーモニカ演奏、ドックセラピー、アカペラコーラスなどレクリエーションを充実させました。	A	利用者の要望に沿った、取り組みを実施しています。	意見なし
③利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	A	事業継続の要望はありましたが、個別に丁寧な説明に対応しました。	A	要望にも個別対応で丁寧に対応しています。	意見なし
④アンケート調査以外に、さまざまな手法で利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	A	送迎中、入浴中など利用者の皆様のご意見に耳を傾け、施設内でできることは反映できるように取り組みました。	A	様々な場面で利用者の意見を確認し、対応できるよう取り組んでいます。	意見なし
⑤サービスの質を向上させるため具体的な取り組みを行ったか。また、取り組みの結果、どのような効果が得られたか。	A	午前は、入浴前後の余暇時間に脳トレクイズ・創作活動・塗り絵・コミュニケーション等の個別支援に取り組み、午後は、言葉集めや無理のない機能訓練、介護予防体操などに取り組み、認知症の予防や機能維持に効果が見られました。	A	無理のない範囲で介護予防に取り組み、認知症予防や身体機能維持向上に取り組みしています。	意見なし
<課題>		平成30年度は、「利用者の皆様の他施設へ移行を円滑に進める。」という課題を第一に取り組みしました。		特になし。	意見なし
<改善内容>		平成30年度は利用者が徐々に減少する中、利用を継続される方に今までどおり楽しめるようコミュニケーションを大切に事業に取り組みしました。		特になし。	意見なし

A	優	良
B	良	好
C	課	題
D	含	要
	改	善

施設名	川西市久代デイサービスセンター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価 【市所管記入欄】	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
区分								
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)			
2 効率性の向上に関する取組み【効率性】	A			A			2 効率性の向上に関する取組み【効率性】	
(2-1) 経費の節減	A			A			(2-1) 経費の節減	
① 施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みが行われ、その効果が得られたか。	A	水道光熱費は、各職員に経費節減の意識付けを周知徹底しました。 ガソリン代(車両費)は、送迎時に燃費のいい軽自動車を利用するようにしました。 人件費は、利用者の少ない日は介護職員数を減らすなどの対応をしました。		A	水道光熱費、燃料費など普段から周知し、出勤調整を行う等、効率的な取り組みが行われています。		意見なし	
② 管理運営業務の遂行にあたり、業者発注や業務委託により行われる場合、適切な水準で行われ、経費が最小限となるような競争が行われたか。	A	修繕・購入については、複数業者から見積もりを取って経費が少しでも節約できるように対応しました。特に、簡単な修理については、職員が対応しました。		A	経費節減のため、販売価格の確認や複数業者からの見積もりを取るなど適宜実践しており、評価できます。		意見なし	
<課題>		施設の経年劣化等が課題となっています。			特になし。		意見なし	
<改善内容>		施設の老朽化に伴う経年劣化等について、年度末廃止を受けて最低限修繕の必要なものは実施しました。			特になし。		意見なし	
(2-2) 収入の増加	A			A			(2-2) 収入の増加	
① 収入を増加させるための具体的な方法の検討や取り組みを行ったか。	A	緑台デイ休止後の満寿荘利用者の受入れ等に取り組みました。		A	特にありません。		意見なし	
② 収入の増加など取り組みの効果が得られたか。	B	年度末廃止による利用者減のため全体として収入減となりましたが、緑台デイサービスセンター休止後の満寿荘利用者が増えました。		B	特にありません。		意見なし	
<課題>		平成31年3月31日廃止の方針があり、新規利用者を止めたことにより、収入増は困難な状況でした。			特になし。		意見なし	
<改善内容>		緑台デイサービスセンターが9月末休止の為、満寿荘利用者を受入れました。			特になし。		意見なし	
(2-3) 収支のバランスなど	A			A			(2-3) 収支のバランスなど	
① 収支のバランスは、適切であったか。	A	平均利用者数は前年度16.38人/日から10.05人/日となり、延利用者数3,068人で、前年比1,945人減となりました。利用者の施設移行について、個人個人の意向を重視し、徐々に進めたため、年度末廃止の年度としては収支バランスは良好であったと考えます。		A	個々の意向に配慮しながら、廃止に向けて対応しています。		意見なし	
② 費用対効果を考えながら、経費の効果的で効率的な執行が行われたか。	A	前年度の定員変更で、臨時介護職員人件費の削減を実行し、平成30年度末廃止を受けて、利用者数が減少するなか、いっそうの人員削減をいたしました。事故防止の必要性を踏まえた執行となりました。		A	特にありません。		意見なし	
③ 収支の内容に不適切な点はなかったか。	A	消耗品等の購入において、在庫を抱えないよう適切に処理しました。		A	特にありません。		意見なし	
<課題>		平成30年度は、年度末廃止に伴って、新規利用者がなく、利用者が減少していく状態での経営管理となり、できる限りの経費節減をする必要がありました。			特になし。		意見なし	
<改善内容>		日々の利用人数に応じ、事故予防を踏まえた臨時介護職員の配置を行いました。			特になし。		意見なし	

A	優	良
B	良	好
C	課	題 含
D	要	改 善

施設名	川西市久代デイサービスセンター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価 【市所管記入欄】	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
区分								
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)				
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】	A		A		3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】			
(3-1) 管理運営の実施状況	A		A		(3-1) 管理運営の実施状況			
①法令や市等の指導に基づき、施設の管理運営に、適切な人員配置をされていたか。	A	人員要件に関して、法令で定められたチェックリストを毎年作成し、県民局に提出しています。その際、年間通じての人員配置に問題がないことについて確認しています。	A	チェックリストなど法令に則り適切な人員配置に努めています。	意見なし			
②法令や市等の指導に基づき、業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。	A	『第3者評価活用セミナー』、『危機管理研修「大規模災害に備え、事業者に求められること」』、『平成30年度デイ部会職員研修会』、『アドラー心理学に学ぶ コミュニケーションスキルアップ研修』、『楽しく！遊びリテーション』内部研修(障がい者施設を学ぶ)』に参加しました。	A	サービス提供のみならず、危機管理等様々な研修機会を設け、職員の技術向上に努めています。	意見なし			
③経費の節減やサービス提供の質など、管理運営が適切に行われていたか。	A	夏冬の空調の温度管理を適切に行い、熱中症予防等に注意を払い、定期的に水分補給の声かけをしました。年度末廃止の影響を軽減すべく、人件費等経費節減に努めました。サービス提供の質の低下のないよう心がけました。	A	体調に無理のない範囲での経費節減に取り組んでいます。	意見なし			
④施設の良好な管理運営を進めるため、新たな取り組みについて、指定管理者自ら提案・検討を進め、実施されたか。	A	年度末廃止を受けて、継続して利用されてきた皆様の他施設移行に際しての不安を少しでも解消できるよう生活相談員が近隣施設の状況把握をして利用者説明等しました。また、体験当日の様子をなどの引継ぎを行いました。	A	移行する利用者に対し、不安なく利用できるよう引継ぎを実施するなど、適切に対応されています。	意見なし			
< 課題 >		平成30年度末の廃止に向けて、利用者の皆様が円滑に移行ができるような取り組みをすることが課題です。		特になし。	意見なし			
< 改善内容 >		家族・ケアマネジャーと相談し、担当者会議、移行施設への引継ぎ等できる限りの対応をいたしました。		特になし。	意見なし			
(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など	A		A		(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など			
①法令に沿った適正な事業の実施を行うだけでなく、チェック体制などの整備や機能をさせているか。	A	担当者会議や通所介護計画書の実施及び策定状況等について、施設長及び事務局で請求毎に整合性のチェックを実施する体制を取り入れています。また、内部監査を年1回実施しています。	A	必要に応じた整合性のチェックや、内部監査の実施など法令順守のための体制を整えられています。	意見なし			
②施設利用者の個人情報保護などの取扱いが適切に行われているか。	A	個人情報使用同意書を契約時に締結。個人情報等は鍵付き保管庫、パソコンファイルにあっては、本部サーバに保存する事を徹底しています。	A	個人情報保護の観点から、適切な保管管理等を実施している。また情報機器の管理方法等も適切に実施しています。	意見なし			
③日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されているか。	A	朝の職員会議で、個々の利用者の身体状況の変化等について情報共有し、リスク管理を徹底し事故の防止に努めています。	A	利用者の状況については、情報共有を行うことで事故防止に努めている。	意見なし			
④防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であるか。	A	避難訓練を実施し、訓練の反省を生かして、対応の見直しも適時行っています。また、昨年から防犯カメラを設置しモニターでチェックしています。	A	防災訓練を通じて、適宜管理体制に見直すなどより安全な対応に努めている。	意見なし			
⑤事故発生時や非常災害時の対応についてマニュアルを作成するなど適切な対応ができるように整備しているか。	A	事故マニュアル及び災害マニュアルは作成済みです。また、偶発症例については、発生時毎に状況が異なることから、各職員の動き等を職員会議で確認し、次の対応に反映させています。	A	偶発症例などにも柔軟に対応できるよう、職員会議を活用し、適切に対応する体制を確立している。	意見なし			
⑥利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮したか。		非該当						
⑦利用者が限定される施設では、利用者の選定を公平でかつ適切に実施したか。	A	全ての利用者を受入れる方針で対応してきましたが、今年度は年度末廃止のため新規利用者はほとんどありませんでした。	A	法令に則り、適切に対応しています。	意見なし			
< 課題 >		年度末廃止のため、利用者が減少する中、全職員による法令遵守とリスクマネジメント意識の向上に取り組みました。また、廃止の届け出を遅滞なく関係機関に提出できるよう調整します。		特になし。	意見なし			
< 改善内容 >		利用者の減少に伴い介護職員も減少しましたが、事故防止のために見守りを強化しました。また、緑台デイサービスセンターと連携し、届出の種類や時期の確認等、情報交換しながら必要な手続きを進めました。		特になし。	意見なし			

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市久代デイサービスセンター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】	
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	
総合評価	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】	
評価ランク	A			A		
・評価できる内容	必要に応じケアプランに基づいて、ベッドまでのお迎え等を実施し、公的施設のセーフティネットとしての役割を果たしました。また、利用者数に応じた職員体制をとり、経費節減に努めました。利用者の他施設への移行がスムーズに行えるように、ケアマネジャーと連携して対処しました。		廃止に向けて、関係機関との連携や職員配置の見直しなど、適切に対応しています。		意見なし	
・平成30年度に改善した内容	利用者数に応じた職員体制をとり、経費節減に努めました。利用者数減による介護職員減の体制ですが、職員が減っても、利用者が安心して過ごせるようサービスに努めました。希望される他施設に空きがあるときに施設移行されることが望ましいことを個人個人に丁寧に伝えました。		利用者数に応じて職員配置を変更するなど、利用者に配慮しながら経費の節減に努めている。また廃止に向けて、利用者の施設移行に丁寧に進めていました。		意見なし	
・平成30年度に改善したことによる効果	人件費の削減及び利用者の他施設へのスムーズな移行ができました。		特になし。		意見なし	
・問題があり次年度以降改善が必要な点	平成31年3月31日川西市久代デイサービスセンターは、廃止となりました。		特になし。		意見なし	
・改善方法とその時期	平成31年3月31日川西市久代デイサービスセンターは、廃止となりました。		特になし。		意見なし	

【記入上の留意点】

(1) 指定管理者は、自己評価記入欄に、市所管課は、一次評価記入欄に評価を記入いただきますようお願いいたします。

(2) 水色の表観覧にはドロップダウンで評価(A、B、C、D)が選択できます。評価欄の濃淡ピンク色の部分は、水色の部分に評価を入力すると自動的に総合評価が表示されます。